

清水駅東口・江尻地区のみなとまちづくりに関する アンケート集計結果

一般社団法人清水みなとまちづくり公民連携協議会
(調査期間：令和3年12月15日～令和4年1月30日)

清水みなとまちづくり公民連携協議会では、令和元年7月発表の「清水みなとまちづくりグランドデザイン」にて先導地区（リーディングプロジェクト）とした「清水駅東口・江尻地区」の今後概ね20年の将来像（ガイドプラン）を検討しています。

この調査は、皆様より、この地区の現状認識、将来像、必要な機能・施設、課題について、御意見をお伺いし、ガイドプランを検討するための基礎資料とすることを目的に実施いたしました。

調査結果を次のとおりお知らせいたします。御協力いただきありがとうございました。

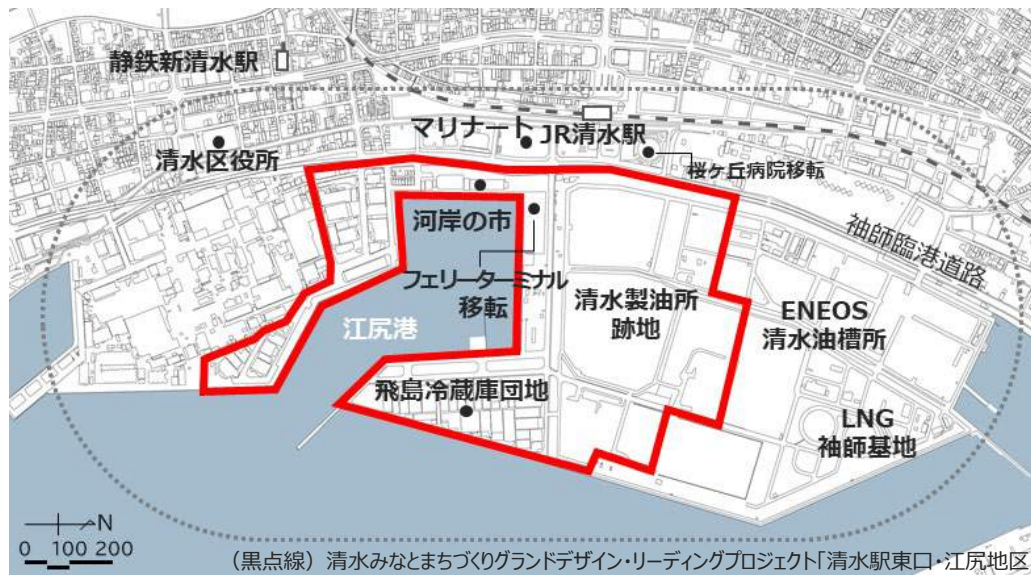
【概要】

調査期間:令和3年12月15日～令和4年1月30日

調査方法:インターネット、紙面

回答者数:6,026人（うちインターネット1,233人、紙媒体4,793人）

【アンケート対象範囲（赤線範囲）】



【アンケートの質問】

Q1.アンケートの対象地をどう感じますか？

Q2.これからの対象地に何を期待しますか？

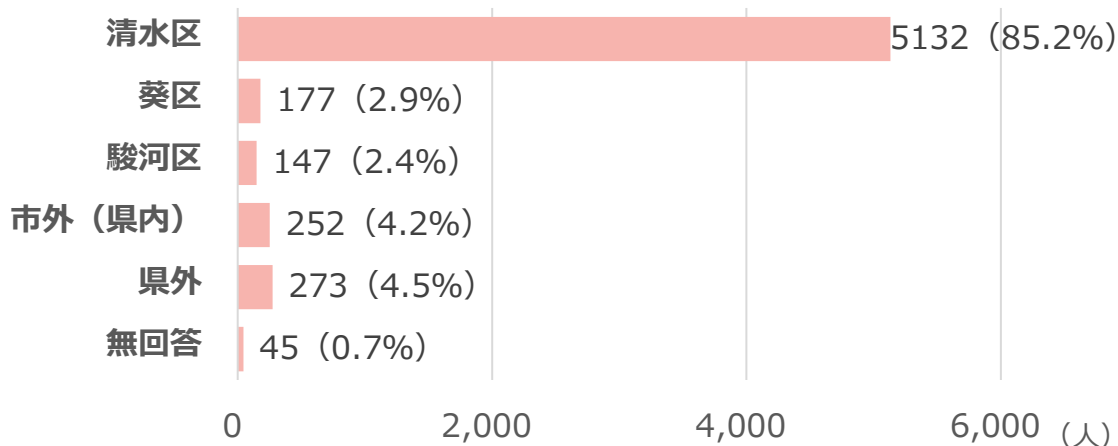
Q3.これからの対象地に必要な機能・施設は何ですか？
該当するものを○で囲んでください（複数回答可）。

Q4.これからの対象地にどんな課題が考えられますか？
考えられる課題がございましたら、下欄に記述してください（自由記述）。

Q5.御意見・御感想がございましたら、自由にお書きください（自由記述）。

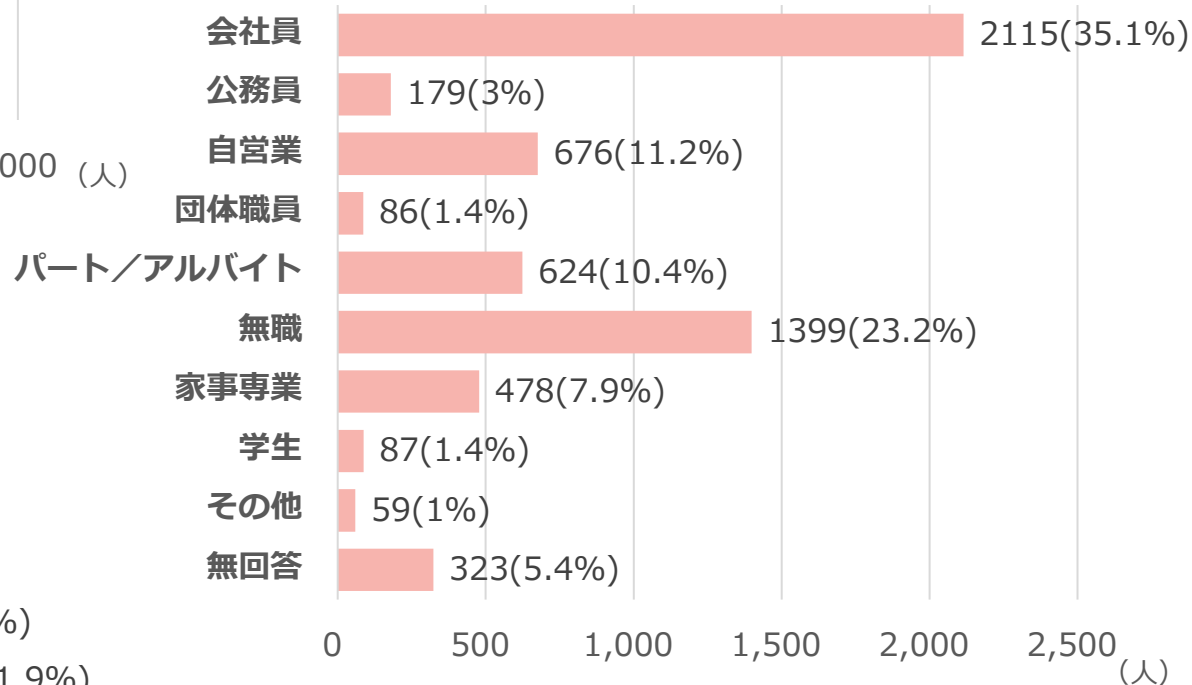
居住地

居住地別回答数（構成比）



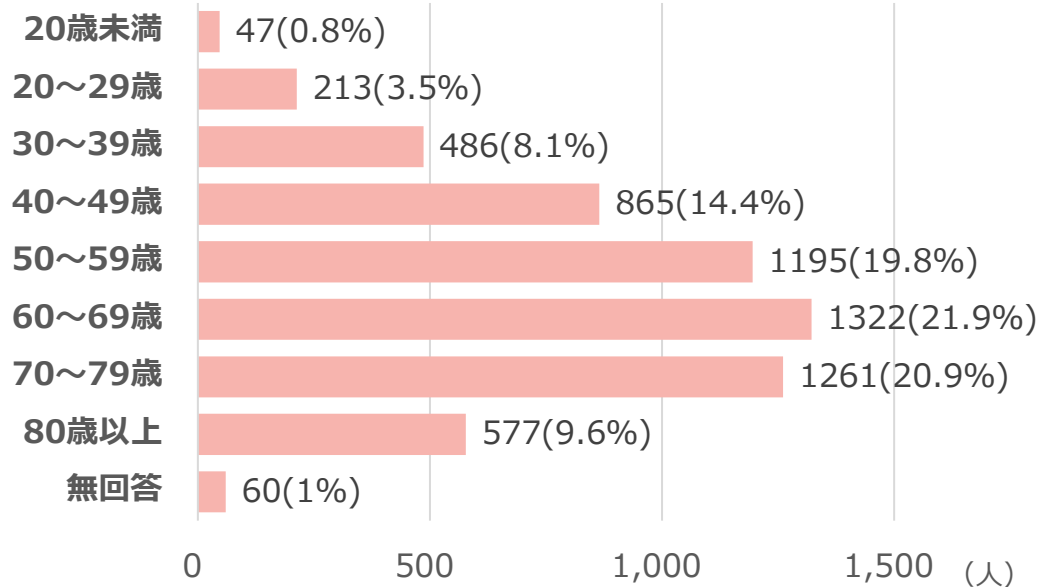
職業

職業別回答数（構成比）



年齢

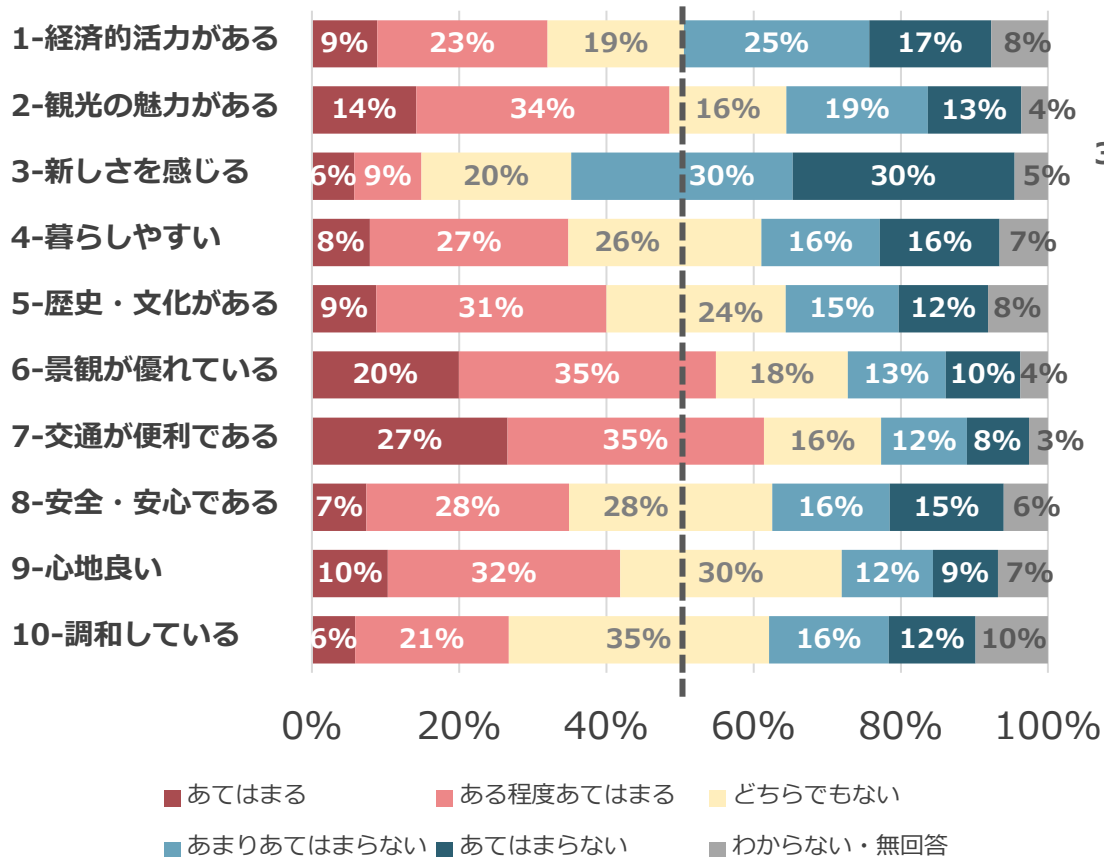
年齢別回答数（構成比）



Q1. アンケートの対象地をどう感じますか？

下記1～10の項目があてはまるか、あてはまらないか、○で囲んでください。

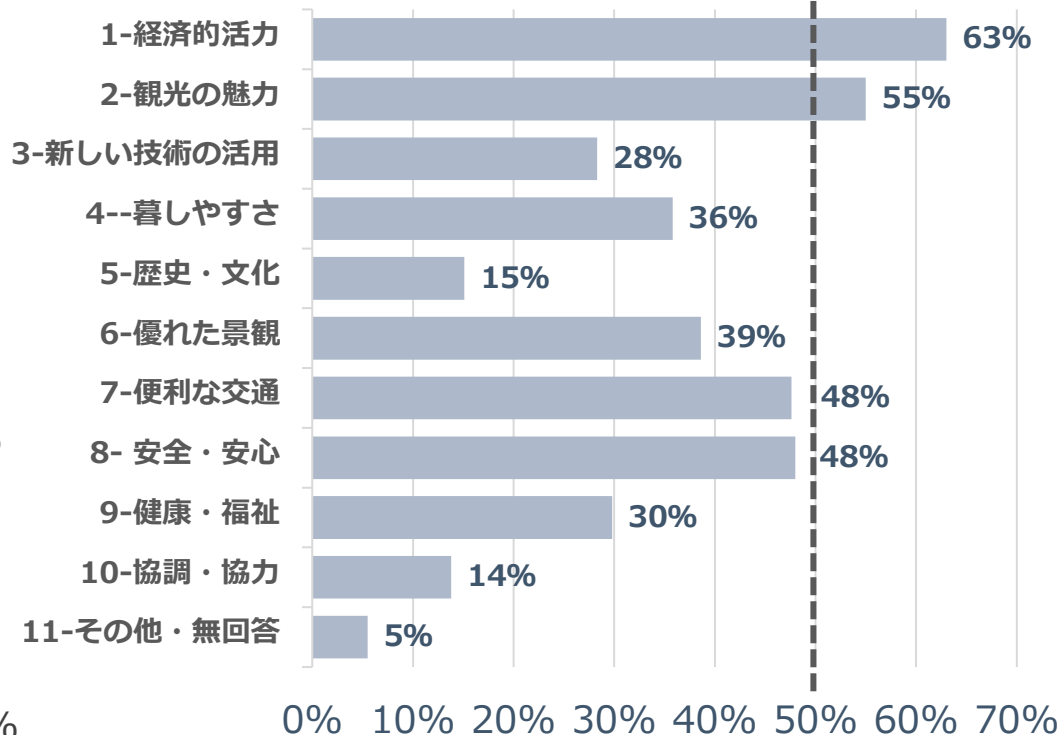
各項目の回答割合 (n=6,026)



Q2. これからの対象地に何を期待しますか？

下記1～11の項目から該当するものを5つ（必須）選んで、○で囲んでください。

アンケート回答者数n=6,026のうち各項目の選択者数の割合



対象地の実感として「景観」や「交通の利便性」が高い

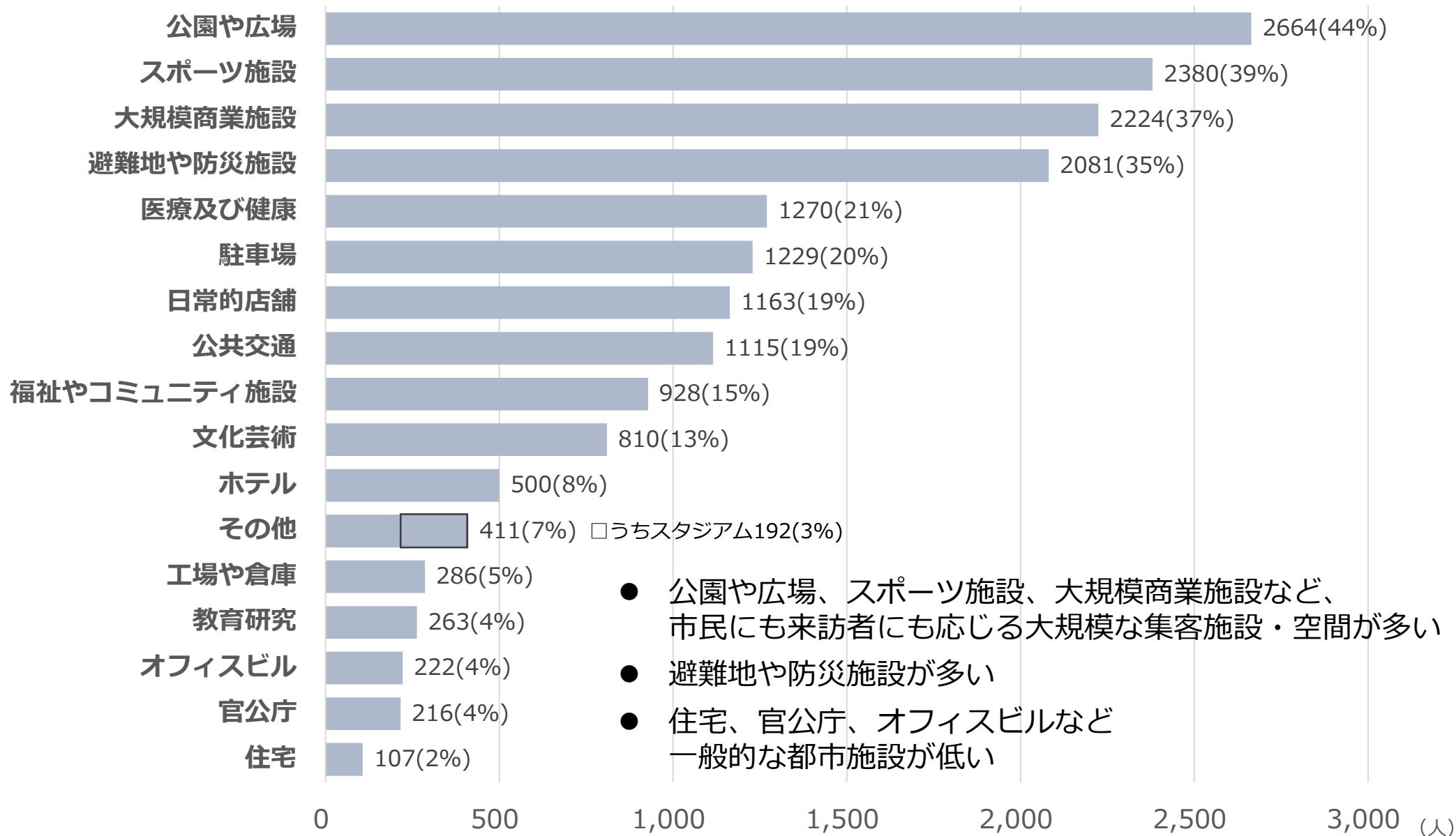
(Q1実感：あてはまる・ある程度あてはまるが半数以上)

対象地への期待として「経済的活力」や「観光の魅力」が高い

(Q2期待：選択した回答者数が半数以上)

Q3. これからの対象地に必要な機能・施設は何ですか？ 該当するものを○で囲んでください (複数回答可)

各項目の選択者数 (アンケート回答者数n=6,026のうち各項目を選択した人の割合)



清水みなとまちづくりグランドデザイン（清水みなとまちづくり公民協議会2019年7月）では、清水港及び周辺の将来像を10の視点から検討しています。**対象地の課題（Q4記述式）と意見・感想（Q5記述式）の回答をこの10の視点で分類しました。**※回答の多かった「スタジアム」は別に分類しました。回答が複数の視点に及ぶ場合、より強調されている視点1つに仕分けました。

清水みなとまちづくりグランドデザイン 10の視点



1 海洋経済

清水が培い、清水を育ててきた、海洋と関わる経済活動を発展的に継続する



2 海洋交流

全国から海外まで陸海空の立地アクセスを生かし、国内外の観光・交流を増進する



3 海洋研究

駿河湾の環境と災害の経験を活かし、世界的な海洋研究・イノベーション拠点を形成する



4 海洋生活

静穏な水面、陸海豊富な食材、温暖な気候を利用して健康・娯楽の可能性を広げる



5 自然・歴史・文化

自然環境に恵まれて育まれた歴史文化を再評価し発信する



6 回遊動線と心地よい場所

風景を愛で、安全安心快適に巡る動線と空間のネットワークをつくる



7 先端技術の実装・活用

最先端の科学技術を取り入れ、積極的な活用により明るい未来を実現する



8 防災減災と環境

災害対策と環境改善に粘り強く取り組み、安全安心と最先端研究をともに進める



9 多様性と循環

いろいろな価値観と生き方を受け入れ、風通しのよい地域社会をつくる














10 協働・連携・共創

市民と企業と行政が自発的かつ連動して「みなとまちづくり」を進める

Q4. これからの対象地にどんな課題が考えられますか？

考えられる課題がございましたら、下欄に記述してください（自由記述）

 <p>1 海洋経済</p>	<p>海洋経済 回答数363(14%)</p>	 <p>7 先端技術の実装・活用</p>	<p>先端技術の実装・活用 回答数14(1%未満)</p>
	<p>経済の活性化・新たな集客施設の必要性：238件 施設老朽・遊休地の存在：86件 産業と市民及び観光の共存・分離：39件</p>		<p>次世代エネルギー活用による脱炭素化の推進：11件 新技術の活用と持続可能な開発：3件</p>
 <p>2 海洋交流</p>	<p>海洋交流 回答数151(6%)</p>	 <p>8 防災減災と環境</p>	<p>防災減災と環境 回答数1,096(44%)</p>
	<p>新たな魅力・賑わいの創出：135件 既存資源の観光への活用：16件</p>		<p>地震・津波への不安と対策の必要性：952件 開発と災害対策の両立：91件 開発や施設整備への反対：36件 土壌・環境対策の必要性：17件</p>
 <p>3 海洋研究</p>	<p>海洋研究 回答数2(1%未満)</p>	 <p>9 多様性と循環</p>	<p>多様性と循環 回答数39(2%)</p>
	<p>海洋環境に関する問題解決：2件</p>		<p>周辺地域との共存や清水全体の活性化：39件</p>
 <p>4 海洋生活</p>	<p>海洋生活 回答数89(4%)</p>	 <p>10 協働・連携・共創</p>	<p>協働・連携・共創 回答数161(6%)</p>
	<p>生活・医療・福祉環境の向上：56件 人口減少・高齢化：33件</p>		<p>行政・民間・市民の連携：138件 財政面：23件</p>
 <p>5 自然・歴史・文化</p>	<p>自然・歴史・文化 回答数131(5%)</p>	 <p>スタジアム</p>	<p>スタジアムに関する要望等 回答数159(6%)</p>
	<p>水辺の環境・景観の改善：80件 公園や広場の必要性：40件 清水の歴史や文化の尊重・発信：11件</p>		<p>スタジアム建設への要望：109件 スタジアムへの防災機能の付与：26件 スタジアムを核とした複合的な開発：21件 スタジアムの是非：3件</p>
 <p>6 回遊動線と心地よい場所</p>	<p>回遊動線と心地よい場所 回答数213(8%)</p>		
	<p>交通処理（駐車場、渋滞対策）：130件 回遊性・アクセス向上（移動交通、駅接続、歩行環境）：83件</p>		

※その他の意見：88件(4%)

Q5. 御意見・御感想がございましたら、自由にお書きください（自由記述）。



海洋経済

回答数215(13%)

経済の活性化・新たな集客施設の必要性：183件
 施設老朽・遊休地の存在：25件
 産業と市民及び観光の共存・分離：7件



海洋交流

回答数108(6%)

新たな魅力・賑わいの創出：99件
 既存資源の観光への活用：9件



海洋研究

回答数7(1%未満)

海洋環境に関する問題解決：5件 大学誘致：2件



海洋生活

回答数40(2%)

生活・医療・福祉環境の向上：18件
 人口減少・高齢化：22件



自然・歴史・文化

回答数141(8%)

水辺の環境・景観の改善：83件
 公園や広場の必要性：54件
 清水の歴史や文化の尊重・発信：4件



回遊動線と心地よい場所

回答数86(5%)

交通処理（駐車場、渋滞対策）：26件
 回遊性・アクセス向上（移動交通、駅接続、歩行環境）：60件



先端技術の実装・活用

回答数18(1%未満)

次世代エネルギー活用による脱炭素化の推進：10件
 新技術の活用と持続可能な開発：8件



防災減災と環境

回答数99(6%)

地震・津波への不安と対策の必要性：59件
 開発と災害対策の両立：8件
 開発や施設整備への反対：30件
 土壌・環境対策の必要性：2件



多様性と循環

回答数67(4%)

周辺地域との共存や清水全体の活性化：67件



協働・連携・共創

回答数194(11%)

行政・民間・市民の連携：175件
 財政面：19件



スタジアムに関する要望等

回答数618(37%)

スタジアム建設への要望：453件
 スタジアムへの防災機能の付与：44件
 スタジアムを核とした複合的な開発：113件
 スタジアムの是非：8件

※その他の意見：99件(6%)

【 Q1～5回答のまとめ】

- 現在の対象地について、立地や景観が良いと感じている意見が多かった。
- 経済的活力を増し、観光の魅力を十分に生かしていくことが期待されている。
- 必要とされる施設・機能として、スポーツ施設、公園や広場、大規模商業施設、避難地や防災施設への意見が多かった。
- 清水の象徴としてサッカースタジアムに期待する意見が多かった。
- 防災性の確保・向上への課題に関する意見が多かった。

今回、御回答及び御意見をお寄せいただきました方々の御協力に厚く御礼申し上げます。
当協議会では、お寄せいただきました御回答及び御意見を参考に、より良い活動に繋げてまいります。

御協力ありがとうございました。

問い合わせ先

一般社団法人 清水みなとまちづくり公民連携協議会

TEL:054-388-9900 HP:<https://shimizuportcity.jp/>